



# あまとうぶ

毎月十九日は「防火の日」



平成15年2月

新・水槽付消防ポンプ車導入

(4面)

# 危険物安全週間

実施期間  
6月8日(日)~14日(土)

今年も 6 月 8 日(日)から 14 日(土)までの 1 週間、全国的に危険物安全週間が実施されます。もう一度、危険物の貯蔵・取り扱い方法等について確認し、災害防止に努めましょう。

危険物全国統一標語 「危険物 無事故の主役は あなたです」

## こんな原因で、こんな災害が起きています!!

- ガソリンや灯油等が付着した衣服のまま火源に近づいたため、衣服に着火して火災になった。
- バイクのタンク内のガソリンの残量を確認するため、明かり取りにライターを使用し、ガソリン蒸気に着火し火災になった。
- 石油ストーブに誤ってガソリンを給油して点火したところ、炎が立ち上がり、周囲の可燃物に着火し火災となった。

## 危険物取扱者試験のご案内 平成15年度の試験予定は次の表の通りです。

回	試験日	対象	種類	公示日	願書受付期間
2	7月13日(日)	一般	全種類	5月26日(月)	6月9日(月)~6月13日(金)
	7月21日(祝)	高校生	乙4・丙		
3	11月3日(祝)	一般	乙種全類・丙	9月16日(火)	9月29日(月)~10月3日(金)
	11月24日(祝)	高校生	乙4・丙		
4	平成16年 1月25日(日)	一般	甲・乙4・乙6・丙	12月1日(月)	12月15日(月)~12月19日(金)

受験願書及びその他の詳細は次へお尋ねください。海部東部消防本部 予防課 危険物係 ☎442 - 1513

## 東海地震の警戒宣言が発令されたら!! (ライフラインの対応を知っておきましょう)

- 水道** 供給は継続され、飲料水の緊急貯水呼び掛け等の措置をとる。
- 電気** 中部電力株式会社は、電力を円滑に供給するための措置を講ずる。各電力会社及び隣接する各電力会社は緊急融通体制について確認する。
- ガス** 各工場からの供給に減圧措置を実施しつつ、供給を継続する。
- 電話** 直ちに災害用伝言ダイヤルを提供する。警戒宣言発令や地震報道等により電気通信の疎通が著しく困難となった場合には、強化地域内外の防災関係機関の対策実施上重要な通信を確保するため、利用制限等臨機の措置をとる。
- 鉄道** 警戒宣言時に列車の運行を中止する旨、利用客等に予告する。利用者の状況により、輸送力の増強に努める。また、警戒宣言時には、強化地域内を運航中の列車は、原則として最寄の安全な駅その他の場所まで安全な速度で運行して停車させる。
- バス** 警戒宣言時に車両の運行を中止することを予告する。また、速やかに車両の運行を中止し、危険箇所を避け安全と思われる場所に停止する。
- 一般道路** 強化地域内での車の走行を極力抑制する。強化地域からの流出は原則として制限しない。避難路、緊急交通路について、優先的にその機能を確保する。
- 高速道路** 強化地域内のインターチェンジ等からの流入を制限する。強化地域からの流出は制限しない。避難路、緊急交通路について、優先的にその機能を確保する。



(神戸市消防局提供)

「その油断 火から炎へ 災いへ」

# 平成十五年度の 《予算と事業》について

平成十五年度の海部東部消防組合一般会計予算及び事業の概要は次のとおりです。

## 一 安全で安心な地域社会づくり

- (一) 自主防災体制の強化  
防災意識の高揚、大規模災害時における対応能力の向上、災害時のボランティア活動環境の整備を検討し、自主的な防災活動の活性化を推進します。
- (二) 総合的な防災対応能力の充実強化  
防災訓練の実施等により、より一層大規模災害発生時における、体制の強化を図ります。

## 二 消防防災行政の推進

- (一) 消防力の充実強化  
住民生活の安全確保を図るため、消防施設(消防車両等)の充実強化を重点的に推進します。
- (二) 救急・救助業務の充実強化  
救急救命士の養成、救急・救助隊員に対する教育訓練の充実を図り、救急・救助業務の高度化を推進します。
- (三) 総合的な防火安全対策の推進  
高齢者などの住宅火災による死者を大幅に低減させるため、関係機関、関係団体等と連携して、防火対策を強力に推進します。
- (四) 危険物施設等の安全確保  
危険物施設等の安全管理の在り方

- (五) 消防本部の改修  
東海地震を踏まえ、災害対策の拠点となる庁舎の耐震化を図るため、本庁舎の建て替えの設計計画を行います。

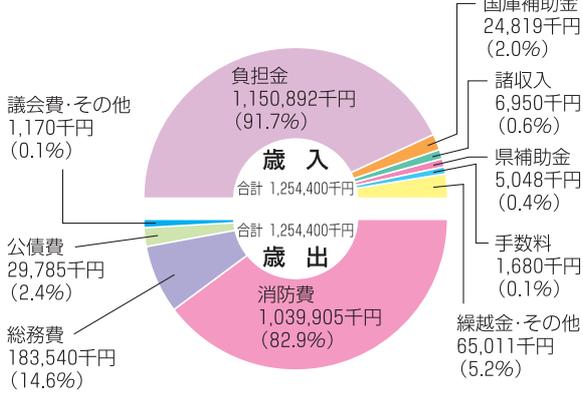
## 三 予防業務の充実の強化

住宅防火診断、消防広報等を通じ、防火思想の向上を図り、火災件数の低減に努めます。

## 四 職員の資質の向上

各種研修に職員を派遣し、資質の向上を図るとともに、消防の広域化が検討されている中で、他消防本部と人的交流を行い、組織の充実強化を図ります。

(平成15年度 一般会計歳入歳出予算)



## ~介護保険認定審査会事務局からのお知らせ~

### 新審査委員決定!

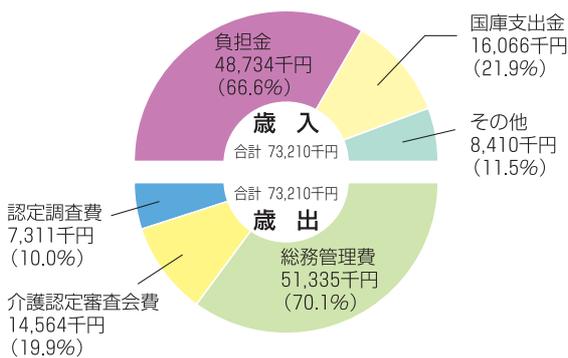
平成15年4月から新たに介護認定審査会委員を委嘱しました。

これは、要介護認定の審査を行う審査委員が3月31日付で任期満了となり、それに伴い平成15・16年度の2年間を委嘱期間として、医師・歯科医師等を始め23名の新規委員と24名の再任委員の合計47名に委嘱したものです。



平成15年4月3日 海部東部消防組合介護認定審査会

(平成15年度 介護保険特別会計歳入歳出予算)



# 平成十五年度 介護保険特別会計 《予算と事業》について

- (一) 審査判定  
組合構成町から要介護支援認定の申請件数を、三千二百件と見込み介護保険認定審査判定事務を行う。
- (二) 事務の効率化  
海部東部四町との連携事務処理システムは三年目を迎え、さらに有効に活用し、介護保険事務の効率化を図る。
- (三) 認定調査  
申請件数の増加に対応するため、各町社会福祉協議会をはじめ、在宅支援センターの協力を得て効率的な認定調査を実施する。

# 新水槽付消防ポンプ自動車 導入 !! (表紙)

平成15年2月14日より水槽付消防ポンプ自動車が導入されました。

この車両は緊急消防援助隊、消火部隊の登録車両であり、国内で大規模災害または特殊災害が発生した場合、出動する車両になります。

新装備としては車載式画像伝送装置(別図1)を積載し、災害現場の最新情報を写真で把握する事ができます。他にも自動放水銃(写真1)、はしご昇降装置(写真2)、動力吸管巻取装置(写真3)、DVDナビゲーション(写真4)、リモコン式照明灯等(写真5)を積載しています。

この水槽付消防ポンプ自動車は七宝町大字遠島の海部東部消防署に配備されております。皆さん、ぜひ気軽に見学にお越しください。お待ちしております。



写真2

後方にはホースカー、はしご昇降装置を設置  
三連はしご、かぎ付はしごを積載

左後方ボックスには動力吸管巻取装置を設置



写真1

水2,000ℓを積載。放水銃はリモコン操作で360度、放水可能



写真3

照明灯はリモコン操作で360度照射可能



写真5



写真4

DVDナビゲーション

「その油断 火から炎へ 災いへ」



消防車に装備されたカメラで、撮影した画像をPHSの無線電波を利用して、指令本部のパソコンに伝送することができます。

また、カメラは360度の旋回、上下稼働、ズーム等の動作をパソコンから遠隔操作することができます。



車載式画像伝送装置

# 防災をテーマにフェスティバル

日本ボーイスカウト甚目寺第一団

三月二十三日、やっと訪れた春つららかな日差し  
一日、ボーイスカウト甚目寺第一団では恒例のスカウ  
トフェスティバルが、町内南小学校校庭にて行われま  
した。

東海地震が懸念される今、今回は防災をテーマに特  
に救急法を中心に取り入れ、バーブスカウト(一年生  
〜)からカブ・ボーイ・ベンチャースカウト(〜20歳)  
まで総勢50名程がローバースカウト(20歳〜)とリー  
ダーの指示の下、縦割り四組に分かれゲーム形式で課  
題に挑戦しました。

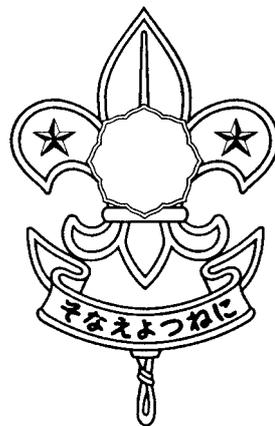
疾病に応じた応急処置、スカウト常備のネックチー  
フを利用しての止血法や各部位の包帯処置、応急担架  
作り等日頃学んでいる救急法、看護法、搬送法などを  
駆使し、また、年齢差もうまく役割分担となつて、競  
技に汗をながしました。

当日はまた、同所で保護者研修会が行われ、セッショ  
ンの一つマーキテントの設営、撤収を通して基本的な  
よく使うロープワークを体験修得しました。

昼食時には、母の会の役員さんによる、「炊き出し」豚  
汁に親子共々ほっとなごむときもありました。

いずれも単に知識としてではなく、「繰り返し」  
「やってみる」ことによって、いざというときに対応で  
きる知恵と実行力としてスカウトに体得させたいこと  
であり、さらに本意を言えば、救急対応を知ること  
によって救急に至らない為の危機管理・危機回避の意識  
が持てるようにと、今後も機会ある毎に教育に取り入  
れて行きたいと思っております。  
それにしても写真に写った「けが人」はみんなうれ  
しそう！

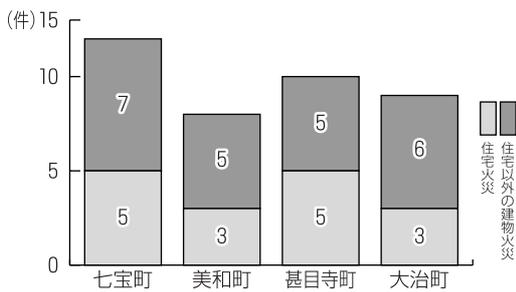
(甚目寺第一団 広報担当)



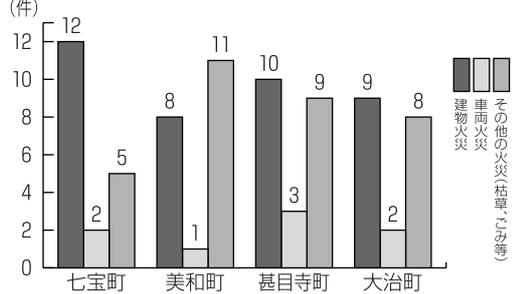
「その油断 火から炎へ 災いへ」

## 住宅火災 いのちを守る 7つのポイント

住宅火災出火件数 (平成14年中建物火災件数 39件)



行政区別・種別 (平成14年中火災件数)



3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

寝たばこは、絶対やめる。  
ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。  
ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。  
寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。  
火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を備える。  
お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。

「その油断 火から炎へ 災いへ」

(平成15年度全国統一防火標語)

- 1 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 2 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 3 たぶらを揚げるときは、その場を離れない。
- 4 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
- 5 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- 6 ストーブには、燃えやすいものを近づけない。

# Q クイズに挑戦!

## ナンバープレース

### ●ルールと第38号の答え●

4	7	5	8	6	3	9	1	2
3	2	6	9	7	1	8	4	5
1	8	9	2	5	4	6	7	3
8	4	2	1	9	5	3	6	7
5	9	1	6	3	7	2	8	4
6	3	7	4	8	2	5	9	1
7	6	4	3	2	8	1	5	9
9	1	3	5	4	6	7	2	8
2	5	8	7	1	9	4	3	6

- 縦9列、横9列のそれぞれの列に、1~9の数字がひとつずつ入ります。
- 太い線で囲まれた3×3のブロックにも、1~9の数字がひとつずつ入ります。
- したがって、縦・横及びブロック内で、同じ数字が重複して入ることはありません。

\*\*\*\*\*  
 ★38号の応募者123名、正解者118名でした。ご応募ありがとうございました。  
 \*\*\*\*\*

ハガキの裏面に答えと住所・氏名・電話番号の他、広報誌や消防に対するご意見等を明記の上、応募してください。お待ちしております。

### ● 問題 ●

		6	1			8	
	3			8		1	7
8		7			3	6	
6			4		1	8	
	5			3			2
		3	6		9		4
	6		7			3	8
3		1		6			7
	9				2	5	

### ポイント

数字が重複しないように気を付けて、わかるところからうめていけば必ず解けます。

賞品 / 正解者には記念品をプレゼント  
 (多数の場合は、抽選で20名)  
 締切り / 7月31日(木)当日消印有効  
 発表 / 賞品の発送をもって発表とします。  
 あて先 / 〒497-0002  
 海部郡七宝町大字遠島字十坪119番の1  
 海部東部消防組合消防本部生活安全課まで

## 御意見板

### 広報誌に対する意見の紹介

韓国で、地下鉄火災があり多大な犠牲者がでました。外出する際、出先での避難連絡等を調べるなどの必要性を感じました。

美和町 近藤ひろみ

いつ来るかわからない東海大地震に備えて家族で集合場所の確認など常日頃、話し合っています。

七宝町 猪飼 文代

今回初めて広報をじっくり見ました。年に数回応急手当を身につける救命講習が開催されているのを知りました。私達素人が、救急車が到着するまでの間、何をしたらいいのか、何が出来るとのかわかりませんが、知識として身につけておくため今度、受講してみたいと思いました。

甚目寺町 渡辺 ミキ

先日テレビで電気機器のコードの上に物がのっけて、それが原因で出火する場面を観ました。「こんな事が」と思う原因での火災も多々あるそうなので、気をつけたいと思います。

甚目寺町 菊池 容子

近所の路上で、時々消火栓の上に駐車している車を見かけます。すぐ警察へ通報するのはなく、お互い注意し合えるような地域社会を作りたいと思います。

大治町 立松 妙子

「セルフ給油所を利用する際の注意事項」を読んで私の主人も良く利用しますので改めて私共々取り扱いに気をつけるように話し合いました。

大治町 岡本 充子



「幸せな暮らしをまもる 防火の手」